7　理由別長期欠席者数

(1) 小学校

平成 22 年度間の 30 日以上の長期欠席者数は、平成 21 年度間より 38 人(11.5%)増加の 368 人であった。全児童数(平成 22 年度児童数　59,870 人) に占める長期欠席者の比率は、全国(東北 3 県除く)の 0.76%より 0.15 ポイント 低い 0.61%で、低い順に全国(東北 3 県除く)第 14 位(前年度: 東北 3 県を除き 第 9 位、全都道府県で第 10 位) であった。

理由別では「 不登校」が 187 人(構成比 50.8%) で最も 多く 、次いで、「 その他」が 114 人(同 31.0%) 、「 病気」が 64 人(同 17.4%) 、「 経済的理由」が 3 人(同 0.8%) となっている。

なお、全児童数に占める「 不登校」の比率は、全国(東北 3 県除く) の 0.32%より 0.01 ポイント 低い 0.31%で、低い順に全国(東北 3 県除く)第 22 位(前年度: 東北 3 県を除き 第 23 位、全都道府県で第 26 位) であった。

表 14 理由別長期欠席者数　（単位：人）

年度間	長期欠席（３０日以上）理由				
	計	病　気	経済的理　由	不登校	その他＊
平成17	426	129	1	184	112
18	411	99	3	233	76
19	389	83	1	236	69
20	379	97	1	207	74
21	330	63	3	195	69
22	**368**	**64**	**3**	**187**	**114**

＊「 その他」には、「欠席理由が 2 つ以上 (「 病気」と「 不登校」など) あり 主たる理由を特定できない者」や「 保護者の無理解・ 無関心から欠席している者」などが含まれている。
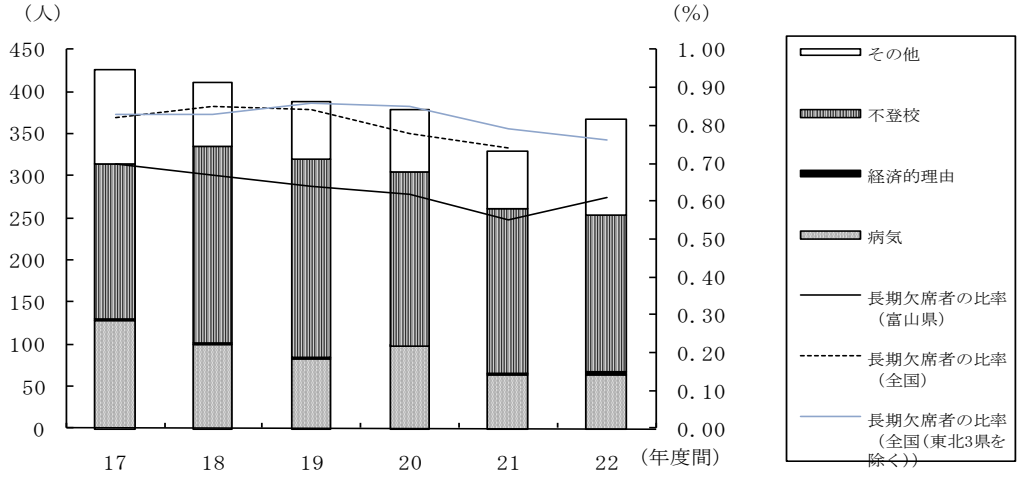
図４　理由別長期欠席者数の推移（30日以上）